

競技上の注意事項とお願い

- 大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会の開催要項によって運営する。
 - 受付の時刻は以下のとおりとする。(開場時刻:7時30分 受付場所:は正面玄関前)
 - ・トラック競技 競技開始の30分前に開始し、20分前に完了すること。
※受付後各自で移動し、競技開始10分前に出発点で点呼を受けること。
 - ・フィールド競技 競技開始の40分前に開始し、30分前に完了すること。
※受付後各自で移動し、競技開始20分前に競技場所で点呼を受けること。
- 注) 1) 受付時刻を厳守すること。(特に小学生の部は監督が注意すること)遅れた場合は棄権とみなし、競技に出場できなくなることがあります。また、受付をせず直接、出発点及び競技場所に行くことがないようにすること。
- 2) 「欠場届」は、受付完了30分前までに競技者係に提出のこと。
- ナンバーカードは胸部と背部に正しく着けること。但し、跳躍競技については胸部・背部のいずれかに着ければ良い。
 - 腰ナンバーの必要な種目については、受付時に渡します。競技終了後、直ちに返却のこと。
 - レーンならびに試技順は、プログラム記載の上段から下段に、左行より右行に移行する。
 - スパイクシューズのスパイクは全天候舗装用(土グラウンド用ピンは使用不可)とし、その長さは、9mm以下とする。但し、走高跳は12mm以下とする。
 - 小学生のスパイクシューズ使用を認める。
 - 小学生100mのスタートについて小学3年生以下は、スタンディングスタートとする。小学4年生以上は、原則クラウチングスタートとしスタンディングスタートを希望される方は選手受付時に競技者係に申し出ること。
 - 「不正スタートルール」は、TR16.6による。但し、小学生については、同じ選手が2回不正スタートをした場合、その選手を失格とする。
 - 小学生800mのスタートは、オープンコースとする。
 - トラック競技はすべてタイムレースとし、フィールド競技は小学生は3回試技とする。
 - バーの上げ方(状況により当日変更の可能性もある)
 - 走高跳(男子) 1m20cmから1m60cmまでは5cmきざみ、その後3cmきざみとする。
 - 走高跳(女子) 1m10cmから1m45cmまでは5cmきざみ、その後3cmきざみとする。
 - 棒高跳(男子) 1m80cmから10cmきざみ
 - 投てき種目の用器具の重量は、下記の通りとする。
 - 砲丸投 (男子) 中学 5.000kg、高校 6.000kg、一般 7.260kg
(女子) 中学 2.721kg、高校・一般 4.000kg
 - 円盤投 (男子) 中学 1.500kg、高校 1.750kg、一般 2.000kg・(女子) 中学・高校・一般 1.000kg
 - リレーのオーダー表は、受付完了60分前までに競技者係に提出のこと。
 - 練習は、主催者側で指定した区域で行うこと。その際、投てき練習は周囲の危険防止に留意すること。
 - 各自の責任において熱中症対策を取っておくこと。
 - 競技者が走行不能(即ち歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態)となった場合は、本人がなお競技続行の意思をもっていても、審判長(または権限を委譲された審判員)から中止を命ぜられた場合は、直ちに競技を中止しなければならない。
 - 競技中に発生した傷病については主催者側で応急処置を行うが、その後については各団体・本人の責任において行うこと。
 - その他必要なことは、その都度場内アナウンスするので注意すること。

※ 競技場内は、撮影厳禁(スマホを除く)です。ご協力ください。

※ 弁当などの容器を『空缶入れ』には絶対に入れないでください。

※ 競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。

※ 競技場エリア内は全面禁煙です。(スタンド、コーンコース、及び競技場周囲を含む)

※ 大会プログラム記載の県記録は、2025年12月1日現在のものです。